

平成 28 年 10-12 月期の固定資本ストック速報：結果の概要※

実質（平成 23 暦年連鎖価格）

項目	実数		前年同期比伸び率	
一国合計	1,667.4 兆円	(1,665.3 兆円)	+0.3%	(+0.3%)
民間企業設備	648.5 兆円	(647.3 兆円)	+0.8%	(+0.7%)
民間住宅	328.9 兆円	(329.0 兆円)	▲0.3%	(▲0.4%)
公的固定資産	689.9 兆円	(689.0 兆円)	+0.1%	(+0.2%)

() 内は、前期（平成 28 年 7-9 月期）の値

- 平成 28 年 12 月末のストック（一国合計）は 1,667.4 兆円、前年同期比+0.3%の増加となり、13 期連続のプラスとなった（前期は+0.3%増）。
- ストックの内訳をみると、民間企業設備は 648.5 兆円（前年同期比+0.8%）で 13 期連続のプラス、民間住宅は 328.9 兆円（前年同期比▲0.3%）で 37 期連続のマイナス、公的固定資産は 689.9 兆円（前年同期比+0.1%）で 17 期連続のプラスとなった。

※ なお、固定資本ストック速報は、国民経済計算の固定資産残高と同様に、固定資本減耗を反映した純資産額である。

(注) 今回の結果では、『建設総合統計』（国土交通省）の平成 27 年 4 月分以降の修正（平成 29 年 2 月 13 日付）に伴う、平成 28 年 10~12 月期四半期別 GDP 速報（2 次速報）の改定も反映している。